

北区会 自由な趣味の会

第53回「書道とペン字の会」活動記録

2022年 12月 12日(月)

1. 参加者と場所と時間

時間	場所	参加 予定者
9時00～12時00	タンポポセミナー	講師藤澤淑子: 鬼村、山崎、味村 道満 4名 休: 佐伯・山田・平井・土井(大分回復有次回参加か?)・永井(病氣治療中)

はじめの会 藤澤講師一言

北区会趣味の会展示出品に向けて この2か月作品を繰り返し々々練習を重ねられました。まずは納得ゆく作品を出展され、その作品は綺麗に表装(孫にも衣裳)頂き前回より成長した作品展示になりました。お疲れさまでした! 今後も新たな気持ちに切替され・・・楽しく練習を重ねられ、ご自身が納得の出来る成果に達するよう頑張りましょう。本日、本年最後の会になりました、年齢重ねることが今後も熱意意欲をもって挑戦して余生の生甲斐に

2 本日の練習 課題書

第53回練習書

1 楷書「懐・霜」&行書「懐・霜」

意味 心がきりとしてきて清らかな霜を思い、志がはるけくなって高い雲に対する思いを待つ。

2 楷書「慕・凝・心・大」

3 行書「金 容 掩 色」

ペン字

4 ① 晋の五右軍羲之は筆跡が細めにきちんと引きしまって風韻が高貴なること特色としたそれは有相の形と無相の心とが調和しているからだ。

② ゆく秋の大和の国の薬師寺の塔の上なる一ひらの雲 佐々木信綱作

第54回練習書

1 楷書「本・志」&行書「本 志」

意味 本来の志「愚かなる人は、たとえ童心あれと雖も、早く本志を忘れ、誤りて(人間界と天上界)の供養を待ちて、仏法の功德いた

2 楷書「道・以・為・括」

3 行書「不・鏡・三・千」

ペン字

4 ① 不立文字を標榜する達磨の宋旨は永遠不滅である絶え間がないという不断の語が転じて普段と書き平成平常の意に使われている

② 街をゆき子供の傍を通る時蜜柑の香せり冬がまた来る。歌人 木下利玄

3 練習風景



申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「土井」へ連絡する
- 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備もお願いします
- 3) 一回500円の諸費を参加出席者をお願いします。

次回予定

1月16日から3月末まで、タンポポと研修館は工事の為 使用できません!

第54回活動計画 予定

令和五年 1月 16日(月)

9時～12時

場所: 星和台ファミリーホール